ToBe
The Y's Men's Club of Kyoto

2015 10 October
Bulletin
2015年10月10日発行
第20巻 第4号 通巻219号

今月の聖句

うろたえてはならない。おののいてはならない。
あなたがどこに行っても、あなたの神、主は共にいる。
旧約聖書　ヨシュア記1章9節

クラブ会長主題「Healthy」ココロとカラダを健康に！元気なTOBEになろう！
国際会長主題 "Mission with Faith"　“信念のあるミッション（使命・目標）”
アジアエリア会長主題 "Through Love, Serve"　“愛をもって奉仕をしよう”
西日本区理事主題 “あなたならできる！きっとできる”　"You can do it! Yes, you can!"
京都部部長主題 “いつも喜んでいなさい”　"Be joyful always"

クラブ会長：洪水浩巳
国際会長：Wichian Boonmapajorn（タイ）
アジア会長：Edward K.W.Ong（シンガポール）
西日本区理事：遠藤通寛（大阪泉北）
京都部部長：高田敏尚（京都）

「いつも喜んでいなさい」

京都部部長
高田敏尚

この主題は聖書からとりました。使徒パウロが、ギリシャのテサロニケにいる人たちにあてた手紙の一節です。今はテッサロニキという名前で地図にでてきます。ギリシャ第2の都市でエーゲ海に面しています。

私たちは、いつも喜んでいるわけではありませんね。いや、それどころか仕事や生活は苦しいことでいっぱいです。

ではワイズの活動はどうでしょうか。楽しい所に人は集まってくるといいます。人と話せる、クラブでいろいろなことを任される、一人ではできない奉仕活動ができる…

そんなことは楽しいはずです。楽しい、この楽しさからはにぎやかな音楽が流れ、心がうきうきしてくるようです。その楽しさが心の中から愉しいと思える、他者への奉仕や、利害に関係なく感謝される、そんなワイズの活動はたのしいはずです。自分の中でそのようなしっかりした信念が確立する、それがワイズダムというものかもしれません。そして、その愉しさを他者に伝えていきたい。そのためには、自分が喜びに満たされている必要があるのではないでしょうか。

みなさん、ワイズのなかで喜んでいますか。きっとパウロも心のなかの喜びに満たされ、それを伝えたくイスラエルから遠くテサロニケやローマに旅をしたに違いありません。でもそのめざした地では、古くから信じられている神さまが何人もいて、1人の神を信じると言うことは、命の危険と隣り合わせでした。時代は違いますが、パウロのこの言葉に励まされてワイズ活動を推進したいものです。

〈強調月間〉 BF EF

■9月例会出席

第一例会	
メンバー	27/32名
ゲスト	8名
メネット	0名
コメット	0名
第二例会	
メンバー	14/32名
ゲスト	10名
メネット	3名
コメット	4名

■ BF・EF・JWF

BF	0 円
EF	0 円
JWF	0 円

■ ニコニコ

9月

第一例会	0円
第二例会	0円
累計	19,000円

■ ファンド

9月	12,193円
累計	52,193円

会長	洪水浩巳
副会長	安井基晃
	小幡弘
書記	城戸誠之
	伊藤剛
会計	田中和幸

CLUB OFFICE：京都 YMCA　〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場 TEL.075-231-4388　E-mail：shoki@tobe.x0.com

9月第一例会「メンバースピーチアワー」

9月9日（水）19:00~21:00 於：ANAクラウンプラザホテル京都
出席者：メンバー27名・ゲスト8名

山内　哲

洪水会長期がスタートして早や2ヶ月、毎期想う事ではあるが、それにしてもその期の会長自身のそれぞれの「感性」によって、例会全体の流れをひとつとってみても、空気感や雰囲気が個性として、よく醸し出されるものだなぁと改めて感じるところである。

長年同じ体制のもとで運営される団体はよくあるが、マンネリ化漂う組織より、決められた短い一定期間で交代するトップの「感性」をまわりのスタッフがそれを感じ取りながらサポートする組織の方がはるかに居心地がよくて楽しいというものである。

「洪水色」がさりげなく心地よく感じ取られた本日の例会は、部長公式訪問でもあり高田京都部長以下2名の随行役員と4名のゲスト及び1名のコメットを迎えて開会。

まずは高田京都部長のスピーチの後、今期よりCS活動の新たなサポート先として計画されている、障がい者総合支援センター「乙訓ひまわり園」の井上センター長による施設についての説明があり、その中で新たな取り組みとして、「ノーマライゼーションカレッジ」という障がい者の為の大学を龍谷大学内に設立されたというお話を聞き、パンフレットを見ながらその発想力・実行力にえらく関心を覚えた次第である。

メインプログラムは今期最初のメンバースピーチアワー、食事をとりながら、しかもドリンクファンド有りという事で、アルコールが進みながらのスピーチ拝聴。

まずは、畑本ワイズと義充コメットによる親子対談型スピーチ、全く新しいパターンのメンバースピーチでどうなるのかと興味津々であったが、義充コメットの発信力も手伝って、クラブの歴史と家族の成長の過程が心に伝わったスピーチであった。

続いては、城戸ワイズによるパワーポイントを使いながらのメンバースピーチ。

飄々さと少しばかりのいじられキャラでメンバーから可愛がられている彼のスピーチは、お酒のムードも加わってたいへん楽しく盛り上がり、また、今まで知らなかった彼の新しい一面を発見することもできた。

最初は例会の雰囲気が緩まないかと少し心配したが、身内のスピーチなら、このパターン（アルコール付スピーチ）もアリだなと、つくづく感じた例会進行であった。

9月第二例会「ファミリー例会」

9月23日（水）　於：ビラデスト今津
出席者：メンバー14名・ゲスト10名・メネット3名・コメット4名

渡邉　聡

9月のシルバーウィーク最終日にお出かけ第2弾として滋賀県の「ビラデスト今津」にてファミリー例会を行いました。

連休中にもかかわらず、遠藤西日本区理事とお孫さん、沢山のゲストさんの参加をはじめ、トゥービーメンバー、メネットさん、コメットさん、総勢40名の大人数で執り行われました。

実はクラブに入って1年ちょっとですが初めてのファミリー例会の参加です。そして私の娘も初参加で行く前からバーベキューが出来るとわかって凄く楽しみにしていました。因みに服装もバーベキューをしているTシャツでした。皆さんお気づきでしたか？

さて山の上にあるとは思わなかったビラデスト今津。当日は少し暑いくらいでしたが山の上ということもあって風がとても気持ち良かったです。現地集合組みを除いて、京都市内からみんなでバスに乗って道中をワイワイ・ガヤガヤと楽しく移動しました。と言うか、始まって直ぐに小宴会でした。僕は前日に遠方から帰ってきて集合も朝早かったので小宴会には参加せず道中寝ていきました。

現地ではバーベキューをして美味しくいただきました。前回にもあったらしいですが人数分に等しい焼きそば用の麺。それなりに食べきれたのは凄い胃袋たちでした。そして小幡Yが釣った？買った？のイカを刺身や焼いて食べました。終盤に焼きマシュマロをしましたが、初体験の伊藤Yと青木Yはあまりの美味しさに目を大きく開いて「おいしい～！」と何度も叫んで、何回も焼いて食べていたのが印象的でした。まだ食べたことがない方、美味ですよ。

ビラテストでは遊ぶところもたくさんあって子供たちは仲良く遊んでいました。初参加の我が子はどうなるかと思いきや直ぐにとけこんで遊んでいました。子供は直ぐに誰とでも仲良くなるのは感心しますね。バーベキュー後は子供と大人に別れて芝生の上でサッカーをしました。童心にかえった大人達は必死にボールを追いかけ、子供にも手加減無にゲームをしました。ボールをとられまいと頑張る大人に容赦ない蹴りでボールを奪おうとする子供。なかでも古田Yが必死でボールを追いかけている姿が印象的でした。笑い声が絶えず心地良い汗をかきました。

帰りのバスでは疲れて寝る人、酔ってしつこいくらいに子供に絡むO氏、お酒はほどほどに！うちの子は「赤い服の人はちゃんとお家に帰れるかな！？」って心配していましたよ。

最後にドライバー委員のみなさんご苦労様でした。参加したみなさんお疲れ様でした。

みなさん、本当にお酒が好きですね。

リトセンの秋のワーク

9月6日（日）　於：リトリートセンター
出席者：メンバー8名

若井克俊

朝晩が涼しくなってきた、9月6日にリトセンの秋のワークに行ってきました。

当日はあいにくの天気で小雨が降り足元が悪かったのですが、逆に晴天では暑かったかもしれません。横に大きめのわたしにはワークするにはちょうど良かったようにおもいます。それにしても誰が雨男なのでしょうか？（…俺か？！）

作業の内容は薪置場の薪の整理と置いてあった木材を薪の大きさにカットして整理することでした。

作業は分担して行われ、丸のこ等の工具を使い木材をカットする人。（技術職でカッコイイですね！）カットされた木材を要領よく運ぶ人。（前後の工程をスムーズにつないでさすがですね！）運ばれてきた木材をきれいに整理して薪置場に置いていく人。（頭の中に常に図面を描いている様で冴えてますね！）作業しているみんなの廻りを行ったり来たりしながら下ネタばかり言っている人。（頭悪いね、この人。…俺か？！）

そんなメンバーで作業は順調に進み、午前中には薪置場はすっかりきれいになりました。

昼ご飯はワイズの方が作ったカレーをいただきました。おかわりをライスだけの皿とカレーだけ皿の2皿でもらっていた強者（溝口ワイズ）もおられました。働きは悪いが食べる事は1人前以上の私も勿論おかわりしました。

初めてリトセンワークに参加しましたが、ワイズの皆さんは手際よく草刈りや清掃をされておられたので、めっちゃ YMCAの方はたすかっているだろうと実感すると同時に初めてでも少しは皆さんの手助けが出来たのでどんどん参加する人が多くなれば良いと思います。最後になりますが雨男はだれだったのでしょうか？

あめおとこ。反対から読むと、ことおめあ。あほなことばっかりですいません。（…俺か？！）

穂垣ワーク

9月13日（日）　於：嵯峨嵐山
出席者：メンバー8名

齋藤幸秀

明け方は少し小雨模様で開催が危ぶまれましたが、9月13日の日曜日に嵯峨嵐山の竹林穂垣ワークが行われました。

トゥービーからは若井委員長、私、安井ブラザーズ、青木君、平岩さん、就すけさん、真理さん、午後から小幡さんと沢山のメンバーでワークにお邪魔する事が出来ました。

今回も小倉百人一集の会の代表前田さんが来られててあと学生ボランティアの方々が4名来られていました。

場所は以前にも行った竹林でした。よくここを嵯峨野の竹林とかいう表記がありますが、ここは嵯峨野ではありません。なんか嵯峨野の方が竹林や観光地のイメージがあるんですかね（;^_^A

ワークとしては以前差し込んだ穂垣の補修ではなくそれを横に挟んでいる竹の部分の取り替えになりました。今年は穂垣の数が無かったとおっしゃっていました。

朝から竹林の表側と裏側に別れてワークをスタートさせました。古い竹はまた裏側の傷んでいる竹と交換します。やり方を管理されている職人さんと本職の青木君に教わりながら順調に竹の交換が出来ました。

お昼からもお弁当を皆で食べながら雑談も盛り上がりました。他のボランティアの方々には少しうるさかったかな（;^_^A

お昼からも同様のワークと新しくした竹に黒い紐で化粧巻をしていきます。

この結び方は通称男結び。正しくはイボ結びというらしくここでも青木君が大活躍でした（^-^）

まだ一部しか新しくなっていませんがまた皆さん機会があれば見に行って下さい。

プロがやると観光客の方々も興味深々で間近で座って見ておられました。やっぱ本職は凄いですねー（^-^）

そんな感じでお天気にも何とか恵まれて終始笑顔が絶えない楽しいサポート事業となりました。これからも続けていけたらいいなーっと思い帰路につきました。他の方々はこのまま銭湯に直行され、そこでもトゥービー節でもーひと盛り上がりしたんではないでしょうか（笑）

参加された方、お疲れさまでした。

EMCの小部屋

9月26日（土）　於：洪水会長宅
出席者：メンバー8名・ゲスト4名

9月26日（土）、洪水会長の会社の一部をお借りして今期最初のEMCの小部屋が開催されました。午後6時半に私がお邪魔した時にはメンバー4名でしたが、時間とともに参加者が増えて行き、最終的にはメンバー8名、ゲストの方々が4名、計12名での開催となりました。

EMCの小部屋という催しはいつから始まったのか私の記憶には有りません。私が入会する前にEMCの小部屋におじゃましたことが有りますので、少なくとも15年以上継続して開催されているのは確かです。

その目的は時によって異なりますが、ある時はメンバーの親睦を深めるためであり、あるときはゲストをお招きして入会を勧めたりと、その時の状況に応じて場所・内容を設定して開催されます。

過去にEMCの小部屋への参加をきっかけとして入会されたメンバーも多く、クラブの雰囲気を味わってもらい、和気あいあいの雰囲気の中での自己紹介やそれぞれの趣味の話に花が咲いたり、自然と入会へのお誘いが出来る貴重な時間を共有出来ます。

次々期に20周年を迎えるに当たり、今期の当クラブの重点目標はメンバー増強です。例会に多くのゲストをお迎えすることはもちろんのこと、例会に来てくださったゲストの方々をあらためてEMCの小部屋にお招きして、賑やかな小部屋が開催され、メンバーの増強に繋がることを期待します。

田中和幸

この日の小部屋が解散となったのは何時だったか、私の記憶には有りません。山ノ内から来られていたゲストの方をご自宅の近所までタクシーでお送りした後、家にたどり着いたのは間違いありませんが、自宅の玄関を入ってからの記憶が全くありません。みなさん、無事に帰宅されましたでしょうか。

参加してくださったゲスト、メンバーの方々、会場を提供いただいた洪水会長、そして企画をしていただきました村澤EMC委員長、御苦労さまでした。

フリートーク

新店舗に向けて！！と、その想い。

梅原功平

皆様、こんにちは

何から書き出せば良いのか考える所ではありますが、先ずはじめに皆様が会社を設立され様々な事業を展開される中で自社を拡大されていると思います。

職種は違えど僕たち飲食店も店舗展開という形で拡大して行く事が多いです。

その時々のニーズや流行、その他の色々な事を考え見て自分達の考えとすり合わしながら創って行きます。

飲食店を経営される方の考えもまた多種多様です。

僕自身の店舗展開への流れはこうです。

①まずは、その時に自分が絶対に行きたいと思えるお店づくり。

②基本的に同じ業態のお店はやらない。

■①について

これについては、データ的な物では無く、感覚？直感？センス？色々な言い方があるかも知れませんが説明しにくい所でもあります。

そこから自分の想いに沿う近い感じのお店をピックアップし勉強させてもらいます。

勿論、金額的にも一人数万円もする高級店からリーズナブルな居酒屋さんにも足を運びます。どんなお店でも良し悪しがあるのでまずは自分で気付き、次に自店へ落とし込みます。

そして『こういったお店があれば良いのに！』と思った時に、立地、客層、スタッフetcが揃った時に店舗を創りだします。

(勿論例外もありますが…)

■②について

株式会社 逸楽としましてはなるべく同じ業態のお店はせずに様々な業態にチャレンジをしつつお客様に、逸楽グループの中から今日は何を食べたいかによってそれぞれの店舗に足を運んで頂きたいです。最終的には“人”も大切ですが“お店”にお客様が付くようにしたいと思っています。

最後になりましたが、今回木屋町 逸楽2Fを閉店し、烏丸蛸薬師で挑戦致します。自店で今までにない業態でもありチャレンジでもあります。それは①の結果でもありますのでしっかりと形にしたいです。

屋号、OPEN日等　詳細は決まっておりませんが、業態としては『鉄板 バル』です。様々な旬の食材を、その時旨いままに！皆様、是非旨いもの食べに来てやってください。全店舗これからも精進して行きますので皆様のお力添えよろしくおねがい致します。

次の指名は安井裕勝ワイズにお願いします。

二人目が生まれたことによる生活の変化等

吉田真理

フリートーク数珠つなぎ企画、城戸ワイズからご指名で『二人目が生まれたことによる生活の変化等があればお願いしたい』とのことですので依頼にこたえたいと思います。

子供の成長は毎月『子育て日記』でご覧いただいていると思います。生活の変化といえば初香と同様保育園の送り迎えが始まったことが大きく変わったことでしょうか。

朝6時半に起きて、食事をし、着替えて初香を送り出してから航を保育園に送っていくという過酷な毎日…。

トゥービーで1，2を争う体力の持ち主でもなかなかハードな毎日です（笑）

最近はヘルシー♪ヘルシー♪と頭で唱えながら毎日過ごしております。

城戸さんこんなもんでよろしいでしょうか？

次の指名は青木ワイズにお願いします。

子育て日記 20期 第4号！

最近、トミカのおもちゃにはまっています。 好きな車の名前を言うと笑顔で持って来るので、子供の成長は凄いと感じています。 完全に親バカです。
（渡邉）

もう何ヶ月が経ちました。
何ヶ月が経ちました。ってのはやめておきます。元気に毎日保育園に通っております。保育園で疲れて帰ってくるので帰ってきてもすぐに寝てしまいます。 家にいるときは寝てる時の方が多い航です。（吉田）

1歳3ヶ月になりました。 髪の毛も増えてきて、最近はずいぶん女の子らしくなってきたねと言われます。 また、まねっこも得意になってきて、お姉ちゃんのまねをして歩き回っています。 カメラを向けて「ポーズ」というと指を挙げてポーズしてくれるようにもなりました(*^_^*)まだ、ピース出来ないのも愛らしいかな。（馬場）

10月 Birthday

5日　伊藤　剛
8日　渡邉　聡
9日　安井裕勝
20日　岡本就介
23日　佐藤正久

10月 Anniversary

2日　渡邉　聡 ・ 早紀子 夫妻
15日　畑本　誠 ・ 久仁枝 夫妻

<今月の強調点> BF EF

国際的組織であるワイズを再認識し、
世界の動きに即した活動をしましょう。

中井信一国際・交流事業主任

会長の独り言

舞鶴ハーフマラソンが初レース、完走目指します！

10月　例会・ワークのご案内

10月14日（水）	【第449回10月第1例会】京都トップスクラブ合同例会／ウエスティン都ホテル　19:00～21:00（18:30登録開始）
10月21日（水）	【第20期役員会】京都YMCA 19:30～21:00
11月 1日（日）	【第450回10月第2例会】第20回 京都部部会（例会振替）／京都ホテルオークラ　16:00～

編集後記

・先日のファミリー例会は天気も良くて楽しかったですね。（渡邉）
・久しぶりに甲子園へ行き阪神の試合を見ました。その日は大勝で万歳でしたが翌日からボロボロ…（古田）
・10月5日は誕生日！またひとつ年をとってしまいました。（伊藤）